

office365 の インストールについて

次ページ以降に office365 のインストール方法が記載されています。

授業・課題等で office 製品を使用する場合は、この資料を参考に各自でインストールを行ってください。インストール後に行う作業もあるので、必ず**最後まで資料を読んでください**。

※※注意※※

インターネットに接続した状態で、ダウンロードしてインストールします。**通信量は数ギガバイト**ありますので、モバイル接続でインターネット接続している場合は、通信量制限に注意してください。

インストールには多くの時間を要するため、**時間に余裕のある時以外は実行しないでください**。特に新入生設定会中は、インストールを行うと他の作業に支障をきたすため、絶対に実行しないでください。

※office365 には以下のソフトが含まれています。



(左から順に、Word・Excel・PowerPoint・OneNote・Access・Publisher・Outlook・Skype for Business・OneDrive となります)

インストールを始める前に

office365 のインストールを始める前に以下の3つを確認してください。

- ・ ネットワーク環境（ネットワークに接続している状態であること）
- ・ **NU-Apps G メール**のメールアドレスとパスワード
- ・ **NU-Apps G メール**に一度ログインをして規約に同意していること

※NU-Apps G のメールアドレスとは皆様に配布した『NU-Apps G メールアドレスおよび初期パスワード票』に記載されているアドレスとパスワードです。

office365 のインストール

下記の URL から office365 のサインインページへアクセスしてください。

<https://www.office.com/>

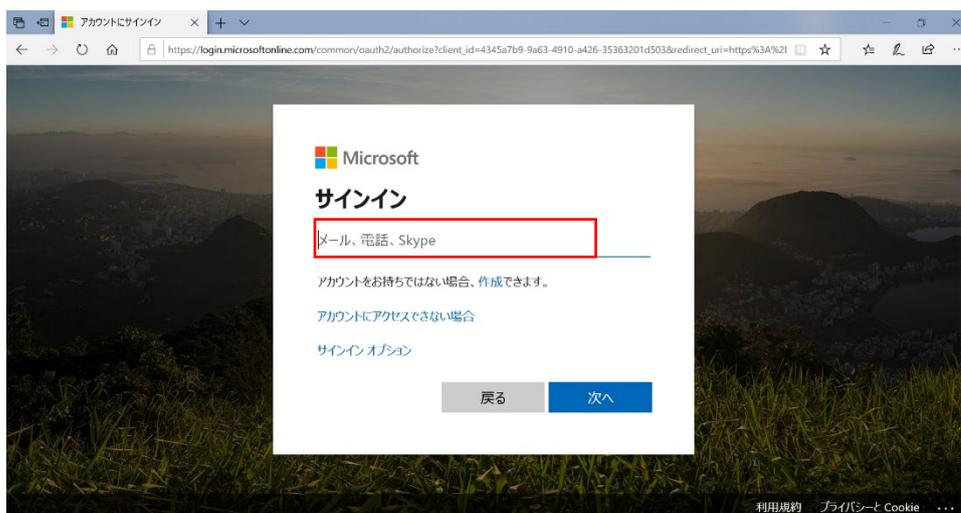
ページが開いたら、「サインイン」をクリックします。

(以下の画像は「edge」で開いた場合のものです)



※既にサインインしている場合、または過去にサインインしたことがある場合は表示が異なることがあります。

日本大学のアカウント（NU-Apps G メールアカウント）以外で既にサインインしている場合は、サインアウトを行ってから改めて日本大学のアカウントでサインインを行ってください。

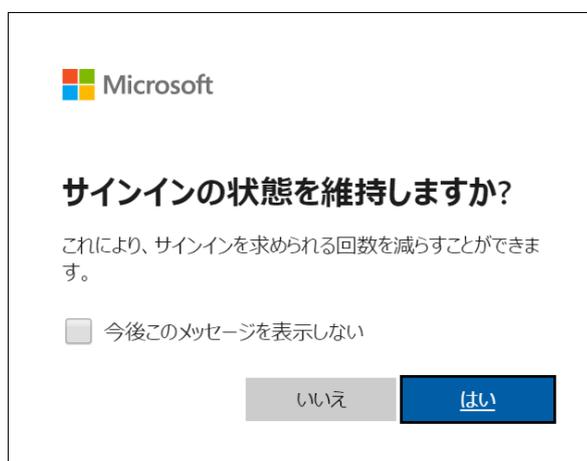


入力欄に NU-Apps G メールアドレスを入力し「次へ」をクリックします。

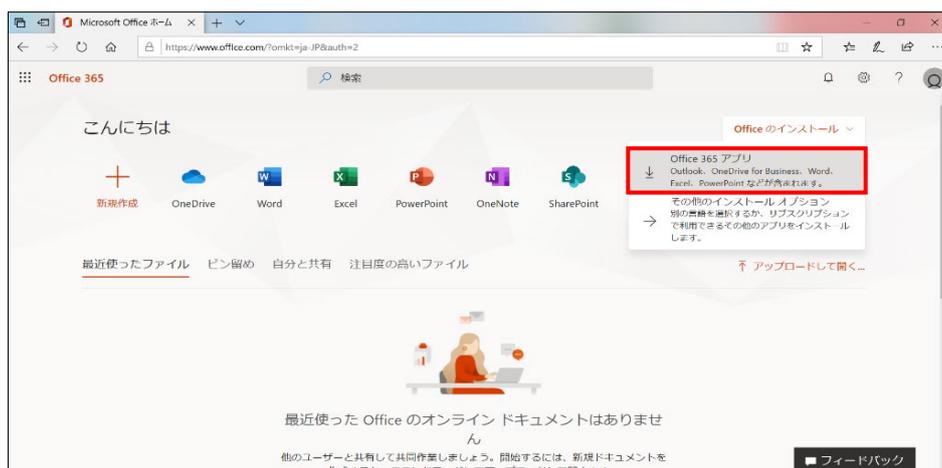
画面遷移後、入力欄に NU-Apps G メールアドレスを入力し、「サインイン」をクリックします。

※右のような画面が表示された場合、どちらを選んでも構いません。

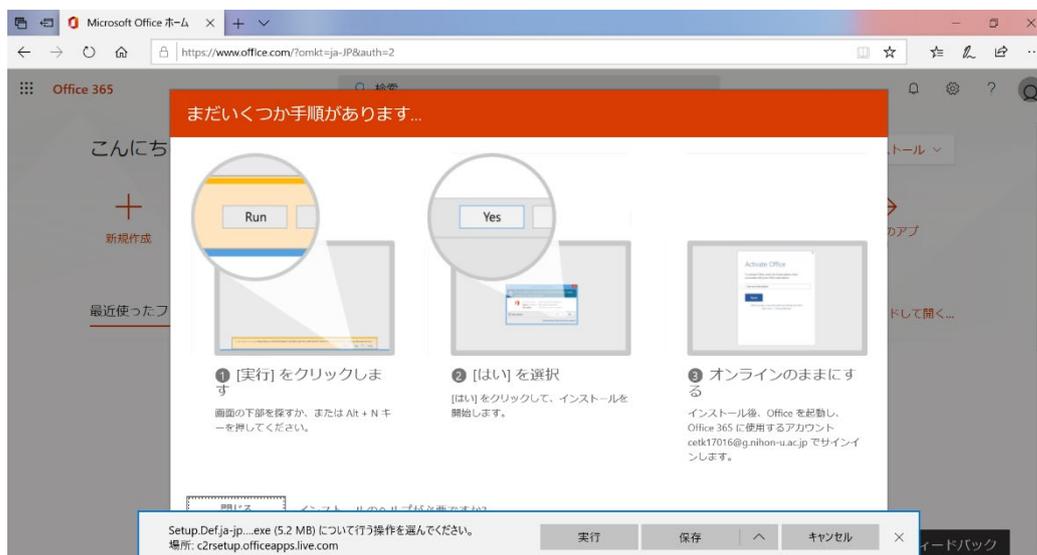
「はい」を選択すると次回以降メールアドレスとパスワードの入力が不要になります。



サインイン後、画面右上の「office のインストール」をクリックしてインストールメニューを表示します。



「office365 アプリ」をクリックします。



画面に表示される手順に従ってインストールを開始します。

※「edge」以外(google chrome 等)でサイトを閲覧している場合、「実行」が表示されないことがあります。その場合は、ファイルを一度デスクトップに保存し、保存したファイルをダブルクリックして起動してください。

尚、「google chrome」では保存先を選択しない設定になっている場合は「ダウンロード」の中に保存されます。

インストールが始まったら、完了までスリープモード,オフライン状態等にしないようにしてください。



上の画像のような画面が表示されたらインストール完了です。

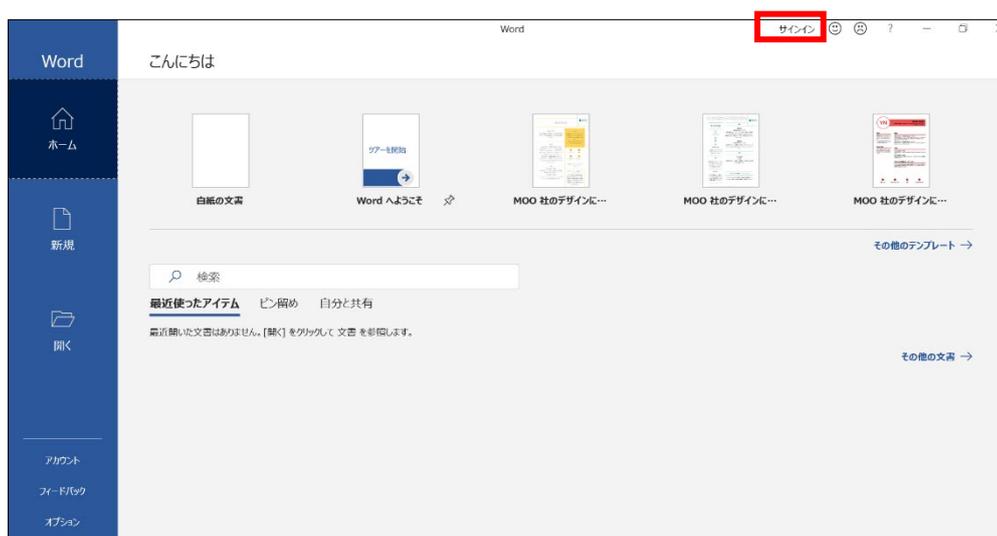
インストールしただけでは office365 を使用することは出来ませんので必ずこの後に記載されている **ライセンス認証**を行ってください。

ライセンス認証手順

ライセンス認証の前に、ネットワークに接続していることを再度確認してください。

接続が確認出来たら、画面左下のスタートボタンをクリックしてメニューを表示し、アプリ一覧からインストールした office 製品のいずれかを起動します。

(以下の画像は Word の場合)

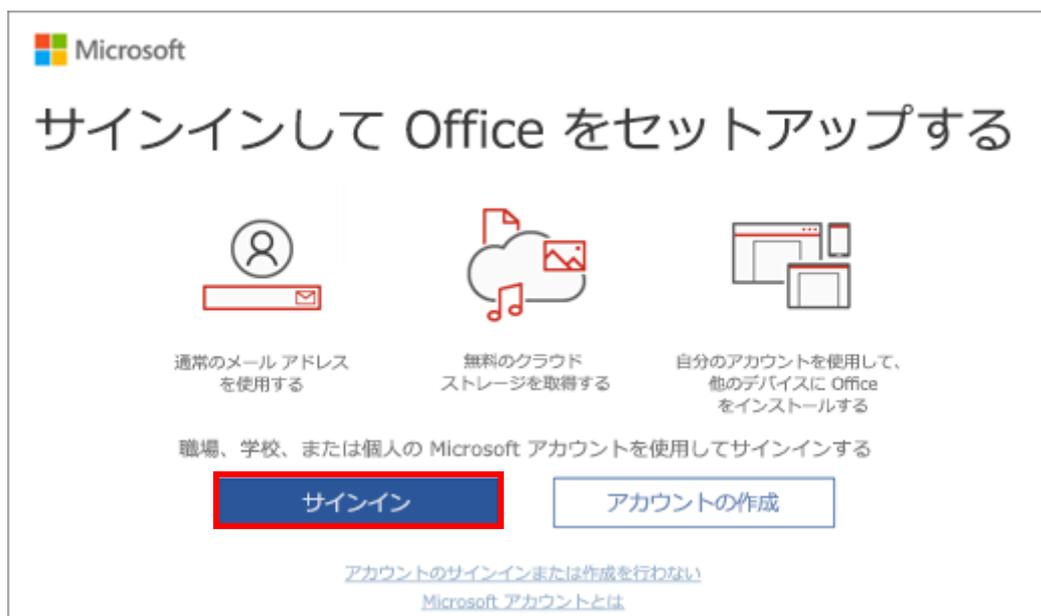


画面右上の「サインイン」をクリックします。

office365 サインインページと同様に、NU-Apps G メールアドレスとパスワードを入力します。

「サインイン」の文字が自分の名前のカタカナ表記に変わったら、ライセンス認証完了となります。

※office 製品を起動した際に下の画像のような画面が表示された場合、赤枠で囲った「サインイン」から上記と同様にライセンス認証ができます。



以上で office365 を使用するための作業は終了です。